

公益財団法人 星総合病院泌尿器科

「MRI-US フュージョン前立腺生検システム」



前立腺生検の最新システムを導入しました！

「MRI-US フュージョン前立腺生検システム」

富士フィルムヘルスケア社製 ARIETTA65 intuitiveFusion

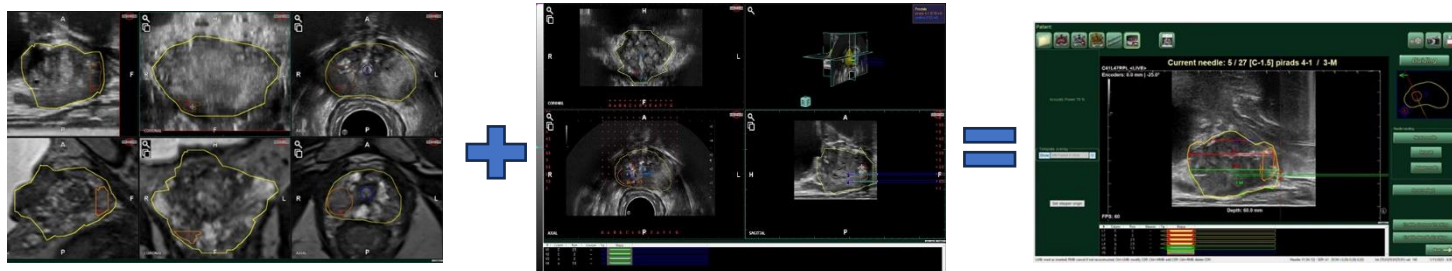


どんなシステム？

従来型の系統的前立腺生検は、前立腺の 10～12 か所に細い生検針を刺して組織を採取しますが、がんが疑われ位置を把握していないため正確にがん組織を採取できないリスクがあります。それに対して新たなシステムでの標的型前立腺生検は、事前に撮影した MRI 画像を融合画像処理システムにより超音波画像上に 3D で表示させながら採取するため、より正確な組織採取が可能です。そのため、再採取のリスクも減り患者負担も少なく、検査精度を向上させることが期待できます。

MRI 超音波画像融合前立腺生検

事前の MRI 画像を生検実施時の超音波画像上に 3D イメージを構築し、正確な組織採取を行います。



メリットは？

- ・採取位置を定めてしてから穿刺して採取するため、再生検のリスクが少なくなります。
- ・がんが疑われる組織を採取出来るため検査精度が向上し、がん組織の位置を正確に把握することが可能です。

受診を希望される方は、かかりつけ医からの紹介状をご用意いただき予約センターへご連絡ください。【予約専用ダイヤル 0120-33-4895】